

足立区立関原小学校
校長 吉丸 清昭 様

足立区立関原小学校 開かれた学校づくり協議会

令和6年度 学校関係者評価書

1 自己評価書（学校経営計画・自己評価書）全般について

関原小学校開かれた学校づくり協議会は、学校から提示された学校経営計画・自己評価書や授業参観時の状況、協議会委員による意見交換等に基づき、取組事項の成果と課題について評価を行った。

(1) 学力向上プラン

区学力定着に関する総合調査では、昨年度に比べ通過率、正答率は低下してしましたが、区の目標値は上回り、高いレベルで推移している。児童の基礎学力が定着してきていると判断する。

来年度は通過率に一步及ばない児童にアプローチしてさらに学力定着を図っていただきたい。

(2) 豊かな心の育成

児童に対する学校生活のアンケートでは、自己肯定感にかかわる項目で肯定的な割合が86%だった。また、学校関係者評価でも「学校行事は充実している」で肯定的な意見が100%だった。今後も、豊かな心を育成し、互いに尊重し助け合える児童を育成して行ってほしい。

(3) 体力向上

体力向上委員会で都の体力調査を分析して課題の特定を行った。体育の授業でサーキットトレーニングや筋力トレーニングに取り組み、持久走や縄跳び運動では自己目標を設定して練習を行った。その結果、投擲力と持久力の向上が図られた。今後も意図的、計画的に指導してほしい。

2 学校から提示された「課題」や「保護者・地域への期待」について

重点的な取組事項から出された課題について、それらを解決するために全面的に協力することを惜しまない。協議会として学校行事等への積極的な参加を継続して行っていき、保護者や児童、教職員と意見交換ができる機会を増やしていければと考える。今後も、学校との連携を一層強化し、児童の健全育成のために協力していく。さらに、保護者や地域への期待に応え、信頼される学校づくりに協力していきたい。

3 その他

学校関係者評価の調査結果は、全ての項目において肯定的な回答が多くなっている。特に、学校の様子の発信、行事の充実、地域の意見への対応については、95%以上の肯定的評価であった。「分からない」という回答が昨年度より減った。

関原小学校開かれた学校づくり協議会は、町会を要とした地域、PTA 役員をはじめとした保護者とともに、教育活動に全面的に協力してきた。また協議会主催の土曜チャレンジ教室を5回開催した。どの事業も児童や保護者、地域の方に好評であり、心に残る行事を行うことができた。加えて地域のラジオ体操、盆踊りなどの行事に学校職員が積極的に参加して下さり連携が深まった。

来年度も保護者や地域・開かれた学校づくり協議会と連携し、児童の健全な育成を目指し知・徳・体のバランスの良い教育を行っていただきたい。